



# 島ので心と体を優しくときほぐす。

気の合う仲間とゆったりした時間を過ごし、日々の疲れた体をリラックス&リフレッシュ。



**ショウキズイセン**(9月中旬～10月頃)  
鮮やかな黄金色の花を咲かせるヒガンバナ科のショウキズイセンは秋に一気に咲き始め、見ごろを迎える。黄色いじゅうたんのような花畑をバックに記念写真を撮ろう!



**Deep Sea Spa & Resort バーデハウス久米島**  
深海で約2000年の時をかけて地球を巡回し、太古の地球が持っていた様々な力を秘めているとされる久米島の海洋深層水を、世界で初めてバーデプールに用いた、健康増進・元気促進の温浴施設。沖縄県海洋深層水研究所で汲み上げられ、日本で最も深い取水ポイントから届く自然の恵み豊かな深層水で上質なリラクゼーションを。



**ハワイアンフェスティバル**  
年に1度久米島で開かれるハワイアンフェスティバル。ゆったりとした時間の中で優雅なフラダンスを見ていると久米島がまるでハワイのリゾートになったよう!



**サンセット&ナイトカヤック**  
空が夕陽に染まった頃に漕ぎ出すと、空は刻々と表情を変え、最後は満天の星空に。昼間だけではない夕暮れ時のロマンティックな海の魅力を味わって。

Model Course  
**2泊3日**  
久米島・奥武島  
ゆったり、のんびり癒しの島の過ごし方

- 1日目**
  - 久米島 久米島空港 久米島空港に到着。
  - 久米島 ショウキズイセン 空港からすぐの場所で見ることができるので、旅の始めはまずここから!
  - 久米島 イーフビーチ まだまだ暖かいので、海も充分楽しめる。
- 2日目**
  - 久米島 サンセット&ナイトカヤック 夕暮れ時の久米島の美しい海を満喫。
  - 久米島 宇根の大ソテツ 高さ約4m~6mもある2株の大ソテツ。県指定天然記念物。
  - 久米島 チュラフクギ 昔ながらの景色が残る推定樹齢200年以上といわれるフクギ並木の道を散歩。
  - 久米島 久米島紬の里 ユイマール館 コースターの織り体験や、ショール染め体験で島の伝統技術に触れる。
  - 久米島 島スイーツ 食欲の秋。島の食材を生かしたスイーツを堪能。
  - 奥武島 エステ三昧 バーデプール、屋外ジャグジー、島の素材を使ったエステで、身も心も癒されて。
- 3日目**
  - 久米島 サイクリング ホテルではレンタサイクルも行っているので、朝の清々しい空気の中サイクリングもおすすめ。
  - 久米島 ミーフガー 圧倒的なスケールの岸壁。子宝のご利益もあると言われる。
  - 久米島 沖縄お菓子作り体験 島のお母さんと一緒に、サーターアンダギーなど沖縄のお菓子を作る。
  - 久米島 シンリ浜 旅のしめくくりは、空港から車で約3分の日曜の名スポット、シンリ浜で。



# 極上の空間と 上質なおもてなし。

癒しの聖地、球美の島で、安らぎのひとときを味わう。  
観光やダイビングを楽しんだ後はのんびり、心と体をリチャージ。



**島素材を使ったエステ**  
ミネラル豊富な海洋深層水や月桃、ゴーヤーやクチャ(泥)など島の天然素材を生かしたエステで身も心も癒される。

## 食



**ゆし豆腐のベリーベリーパンケーキ**

パンケーキには島産のゆし豆腐が練り込まれ、その上には島産のフルーツがトッピングされている『ゆし豆腐のベリーベリーパンケーキ』。ふわふわとした食感を楽しめる。



**紅芋**

久米島は沖縄県の拠点産地にも認定されている紅芋の産地。

**芋畑**



## イベント・体験



**シュガーライド久米島**

美しい海岸線や、自然豊かな林道を走る南の島ならではのサイクルイベント。初めて大会に挑戦する人から本格派アスリートまで楽しめるコースをご用意。



**久米島マラソン**

体力づくりに励んでいる全国のランナーを迎え、「FUN RUN」(楽しく走ろう)をモットーに開催!島のさとうきび畑の中を走り抜けるのは爽快!



**久米島車エビフェスタ**

島人も観光客もみんな楽しんで!旬の車エビが堪能できるイベント。ピチピチ跳ねる車エビつかみ取りコーナーもあり!



**ローゼルティー**

きれいなピンク色のハーブティーは「ローゼルティー」。アイスでもホットでも美味しい!いただける。ちょっぴり酸っぱい味がヘルシーで、心も体も癒される。



**紅イモモンブランパンケーキ**

キメが細かく程よい甘さを持つ久米島産紅イモをモンブランに。美白や便秘解消、老化予防に役立つアントシアニンや食物繊維、ビタミンCなどを多く含んだ、女性に優しい絶品スイーツ。



**久米島のお土産ならみそクッキー**

島のお土産といえばみそクッキー。香ばしい久米島味噌を贅沢に使い、味噌の香りとほどよい甘さは地元で愛される大ベストセラーお菓子。どこか懐かしい久米島の味を旅の思い出に、ぜひお試しあれ!



**車エビの塩焼き**

自慢の車エビに塩をふり焼いた塩焼きは、エビの旨みがギュッと詰まった一品。レモンを搾って召し上がれ。頭までかぶりつけちゃう。



**車エビの刺身**

新鮮な車エビは刺身で食べるのもおすすめ。甘くてぷりぷりの食感にクセになるおいしさ。



**車エビドッグ**

「車エビ生産量日本一」の名物を作ろうということで、島内のホテルでいただける車エビドッグは新しい島の味。



# 自然と文化が息づく 「球美の島」へ

豊かな自然があふれる久米島。  
三線や織り物など伝統文化から、  
歴史が育んできた美しい沖縄の姿を今も残す。



### ホエールウォッチング

沖縄は12月から4月にかけてザトウクジラがやってくる。クジラの大きなジャンプ(ブリーチング)は圧巻の迫力! 運が良ければ那覇から久米島間の定期船や島から見えることもあり話題に。



### 寒緋桜

沖縄では1月中旬から2月にかけて、一定早い桜を楽しむことができる。寒緋桜は強く鮮やかなピンク色の花が特徴的。



### パークゴルフ(久米島シーサイドパークゴルフ場)

パークゴルフは、ルールがシンプルで世代を超えて気軽に楽しめるスポーツ。久米島には県内でも最大級のパークゴルフ場があり、美しい海を望めるロケーションでプレイすることができる。



### ニブチの森

2008年にラムサール条約に登録された、宇江城岳を源流とする溪流と湿地、森林を中心とする地域。貴重な野生生物が数多く生息しており、森を知り尽くす島のガイドさんに案内してもらった散策ツアーが人気。

Model Course  
2泊3日  
久米島  
文化・歴史を学ぶ  
のんびり旅



### 1日目

#### 1 久米島空港

いよいよ久米島に到着!



#### 2 久米島博物館

久米島博物館で島の歴史や自然環境などの予備知識をつける。



#### 3 ニブチの森散策

島を知り尽くすガイドさんと一緒に自然林を散策。



#### 旬をいただく夕食

久米島で最初の夕食は島の名産車エビ。



### 2日目

#### 4 朝の競り市見学

シェフと一緒に朝の競り市へ。競り落とした魚は夕食のお楽しみ。



#### パークゴルフ

シンプルなルールで老若男女楽しめるスポーツ。



#### 5 寒緋桜観賞 (1月中旬~2月頃)

- だるま山公園
- アーラ林道



#### 6 島の二大泡盛を楽しむ

島の泡盛酒造所「久米島の久米仙」と「米島酒造」。飲み比べもおすすめ。



### 3日目

#### 三線(さんしん)体験教室

島人(しまんちゅ)に三線をレクチャーしてもらい、沖縄の文化に触れる。



#### 7 五枝の松

国指定天然記念物。樹齢250余年の見事な琉球松。



#### 車エビ養殖場見学

11月~3月は活き車エビの出荷時期。見学と併せて購入・発送も可能。



# 島の文化に触れ、歴史をたしなむ。

今もなお伝統文化が息づく島の技術は県内外からも高く評価されている。旅を通して島の歴史と文化に触れる。

## イベント・体験



久米島紬の里ユイマール館  
久米島紬の資料館・人材育成施設。機織りや染め物体験ができるほか、作業の見学、反物やグッズなどの販売も行われている。



久米島紬  
15世紀後半、中国より養蚕技術を持ち帰り絹織物を織り始めたのが起源とされる。島に自生する植物のみを用いて染色を行うことが特徴で、国指定重要無形文化財にも認定されている伝統技術。コースター織りやショールの染め体験ができる。



三線(さんしん)体験  
沖縄の伝統楽器「三線」を地元の先生から学ぶ。親切丁寧な指導で代表的な沖縄民謡をマスターしよう。

### 島の歴史を学ぶ 久米島博物館

島の基本情報を一通り得ることができる博物館へは島を観光する前に行くのがおすすめ。大陸と陸続きだった時代があることや、久米島及び琉球列島の成り立ちをはじめ、久米島の歴史や自然、文化に幅広く触れることができる。様々な資料を無料で閲覧できる図書館もあり、館内すべてがバリアフリー構造なので、車椅子での見学も可能。



のんびりウォーク  
桜の開花では日本一早い「寒緋桜」と久米島固有種の椿「久米紅」が咲き、エメラルドグリーンの海には緑の山々が映える季節に開催される。島の自然を背景にのんびりと楽しく歩きながら、交流の輪を広げるとともに心身の健康づくりを目指す大会。2日間にわたり様々な距離とコースを選んで参加することができる。



自然  
五枝の松  
樹齢250余年の国指定天然記念物の琉球松。上へは伸びず波打つように地面を這う見事な枝振りを見せてくれる。



文化  
上江洲家  
国の重要文化財にも指定されている上江洲家(うえすけ)住宅は、1750年頃に建てられた琉球王朝時代の旧家。立派な石垣とフクギの老木に囲まれ、当時の面影が色濃く残る島のシンボルの建築物。



具志川城跡  
15世紀初頭に島を制覇していた接司(あじ)領主的豪族の居城跡。青磁片が出土するなど、南海貿易の歴史の一端をうかがわせる貴重な遺跡。

天后宮(てんこうぐう)  
別名「菩薩(ぼさつ)堂」とも呼ばれる県指定有形文化財。中国からの天妃像、「千里眼」と「順風耳」の二神将が配してあったといわれる。



食  
旬食材  
古くから中国との交易で栄え、中国皇帝の使者をもてなし、歴史の中で育まれた旬の野菜や海産物・農産物。美味しく体に優しい島食材に舌鼓を打つ。



泡盛  
久米島には「久米島の久米仙」と「米島酒造」の2つの泡盛酒造所がある。久米島の良質な水から生まれた味わい深い泡盛は島内外問わず大人気。

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

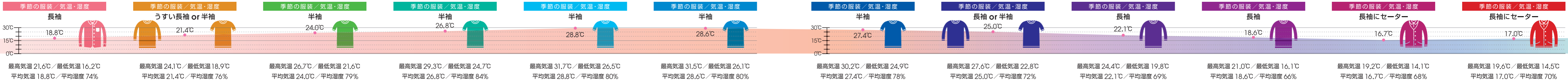
10月

11月

12月

1月

2月



- 三線(さんしん)の日
- 久米島トライアスロン大会



- 海びらき
- シンリ浜・イーフビーチ
- ビーチテニス大会
- クメジマボタルの飛翔



- 宜野湾～久米島ヨットレース



- ハーリー(旧暦5月4日)
- 深層水の日
- 真謝稲穂祭角力大会(旧暦5月15日)



- 海の日
- 儀間志良蔵角力大会(旧暦6月25日)
- 謝名堂南謝門角力大会(旧暦6月26日)



- 久米島まつり
- 西銘エイサー・角力大会
- 各地旧盆エイサー



- 球美(くみ)の日(9月3日)
- 仲地角力大会(旧暦9月17日)
- ハワイアンフェスティバル
- 兼城獅子舞
- 古典民謡大会



- 久米島マラソン



- 久米島車エビフェスタ
- シュガーライド久米島



- 久米島町民俗芸能大会
- 久米島町産業まつり
- 久米島町ふれあい駅伝大会



- 久米島のんびりウォーク



- ホエールウォッチング
- プロ野球キャンプ
- 久米島紬の日(2月6日)



4月中旬～5月上旬 クメジマボタル

4月下旬～5月中旬 クロイワボタル

4月下旬～6月中旬、8月下旬～10月中旬 オキナワシジボタル

7月下旬～12月下旬 ホテルの幼虫

ハイビスカス・ブーゲンビリア(通年)

2月～3月 クメジマツツジ

3月中旬～下旬 クメノサクラ

4月～5月 テッポウユリ

9月中旬～10月 ショウキズイセン

11月～3月 車エビ

4月～6月 モスク

6月～8月 バイナップル・マンゴー

9月～10月 シークワーサー

11月～3月 車エビ

パイナップル・紅芋・海ぶどう(通年)

パイナップル・紅芋・海ぶどう(通年)

祭りやイベントは変更になる場合もあります。また、伝統行事は旧暦で開催されます。事前にご確認ください。お問い合わせは裏表紙をご覧ください。